

「フィンランド映画祭 2014」 チケット販売開始のお知らせ 来日監督、追加決定

「フィンランド映画祭 2014」11月29日(土)より開催
11月19日(水)0:00(=18日(火)24:00~)より、チケット販売開始

フィンランド・フィルム・ファンデーションは、フィンランドの最新映画を日本に紹介する「フィンランド映画祭 2014」(特別後援: 駐日フィンランド大使館)を、11月29日(土)から12月3日(水)までTOHOシネマズ 六本木ヒルズにて開催いたします。

この度、11月19日(水)0:00(=18日(火)24:00~)より、チケット販売開始が決まりました。

【PC・携帯】11月19日(水)0:00~(=18日(火)24:00~)

【TOHOシネマズ 六本木ヒルズ劇場窓口】11月19日(水)オープン時~

「フィンランド映画祭」は2009年に恵比寿で始まり、2011年は有楽町、2012年はお台場、そして昨年より六本木へと舞台を移し今年で6年目を迎えます。毎年秋の恒例行事として、日本の映画ファンにフィンランド映画を紹介する貴重な機会となっております。

今年で6回目となる本映画祭のオープニング作品は、ムーミンの生みの親である、原作者のトーベ・ヤンソン生誕100周年を記念してムーミンの母国フィンランドで制作された「劇場版ムーミン 南の海で楽しいバカンス」(2015年2月13日(金)より日本公開/配給: ファントム・フィルム)。そのほか、2010年NHKが共同制作した日本の若い僧侶を追いかけたドキュメンタリーフィルム「“糸” ~道を求める者の日記~」を監督し、アキ・カウリスマキ監督に次いで評価の高い、フィンランドを代表する映画監督ピルヨ・ホンカサロの最新作「コンクリートナイト」、フィンランドの、知的障害をもった4人で構成されたパワフルなパンクロックバンド“ペルッティ・クリカン・ニミパイヴァト”を追ったドキュメンタリー「パンク・シンドローム」(2015年1月日本公開/配給: エスペース・サロウ)、そして「水面(みなも)を見つめて」「予想外な8月」といった日本未公開作を含む計5作品(日本語字幕)を上映します。

また、映画祭初日の「劇場版ムーミン 南の海で楽しいバカンス」にて行うオープニングセレモニーには、同作品のハンナ・ヘミラ共同監督、「コンクリートナイト」のピルヨ・ホンカサロ監督が登場。「劇場版ムーミン 南の海で楽しいバカンス」上映後には、ヘミラ共同監督によるティーチインを予定。また「コンクリートナイト」上映後にホンカサロ監督によるティーチインの場を設け、監督たちと触れ合う機会も開催予定。是非、ご紹介のほど宜しくお願いいたします。

「フィンランド映画祭 2014」開催概要

- 会場: TOHOシネマズ 六本木ヒルズ
- 会期: 2014年11月29日(土)~12月3日(水)
- 上映作品: 「劇場版ムーミン 南の海で楽しいバカンス」
「パンク・シンドローム」「コンクリートナイト」「水面を見つめて」「予想外な8月」
- チケット: 1,500円(税込)
- ※チケットは、11月19日(水)0:00~(=11月18日(火)24:00~)より【PC】(<http://hlo.tohotheater.jp/net/schedule/009/TNPI2000J01.do>)か【携帯】(<http://tcit.jp>)にて販売、または11月19日(水)オープン時より【TOHOシネマズ 六本木ヒルズ劇場窓口】にて販売をいたします。
- 主催: フィンランド・フィルム・ファンデーション
- 特別後援: 駐日フィンランド大使館
- 協賛: 株式会社ロッテ、株式会社スキャンデックス(iittala)、株式会社ホンカ・ジャパン、福島印刷工業株式会社
- 協力: ファントム・フィルム/エスペース・サロウ/TOHOシネマズ株式会社
- 運営: エイガウオーカー
- 公式サイト: <http://eiga.ne.jp/finland-film-festival/>